

# 音楽（一般）

教育出版

教育芸術社

令和6年度

中高・飯水地区中学校教科用図書採択研究協議会

種目（音楽一般）

<p>発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p>教育出版（音楽のおくりもの）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ページに示された学習目標を基にして知識・技能を身に付けたり、他の教材と比較したりするページを設け、音楽表現の幅が広がるよう工夫がなされている。</li> <li>・音楽を形づくっている要素を軸にして「学習MAP」が表示され、「音楽的な見方・考え方」を働かせて学習できるよう工夫がなされている。</li> <li>・比較する教材を多く取り入れ、音楽の多様性に触れながら音楽に対する感性を豊かにしていくことができるよう工夫がなされている。</li> </ul>
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト、レイアウト等</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「学習MAP」に領域・分野ごとに目指す資質・能力を示してあり、生徒が見通しをもって学習に取り組めるよう工夫がなされている。</li> <li>(2) 同じ構成の曲を並べて配置して、比べて学習を深めることを設定することで、生徒自ら音楽の共通性や固有性を考えて仲間と対話をしながら音楽の理解が深められるよう工夫がなされている。</li> <li>(3) 楽曲の特徴について、個・全体で考えたことを教科書に書き込めるようにしてあり、協同的に学んで理解が深まるよう工夫がなされている。</li> <li>(4) 鑑賞では、多様な音楽が配置され、聴き比べやワークシートへの記入、体験的・対話的な活動を通して、音楽の良さを味わうことができるよう工夫がなされている。</li> <li>(5) 生徒の学習意欲を喚起し、曲の情景を思い浮かべられるような写真やメッセージが巻頭に掲載され、巻末には楽典や楽器が折り込みで印刷され、多様な情報を見渡せるよう工夫がなされている。</li> <li>(6) 背景のイラストや写真が曲のイメージに沿って色の濃淡やサイズが的確に処理され、曲のイメージが膨らむよう工夫がなされている。</li> <li>(7) 「故郷」のページでは、学年に応じて2部合唱から4部合唱を選択して合唱することができる。また、作詞者の故郷が季節や時間に応じた写真で掲載されており、地域の歴史・音楽文化に興味をもつことができるよう工夫がなされている。</li> </ol>
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 親しみやすい曲や教材が配列されており、小学校からのつながりを意識し、無理なく学習が進められるよう工夫がなされている。</li> <li>(2) 「Active!」では、同じ音楽を形づくっている要素同士を比べる活動により、段階的に学べるよう工夫がなされている。</li> <li>(3) 鑑賞では、異なる作曲家が同じ歌詞を用いた楽曲を比較鑑賞する活動等を示し、多様な学習ができるよう工夫がなされている。</li> <li>(4) 「世界や日本の音楽」では、楽器や楽曲が詳しく解説されており、生徒が興味をもって無理なく学習できるように工夫がなされている。</li> <li>(5) 歌唱共通教材では、曲の情景に関わる写真を掲載し、生徒の意欲を引き出して情景を思い浮かべて表現が考えられるよう工夫がなされている。</li> <li>(6) 比較鑑賞の記録、学習内容等を教科書に書き込めるようになっており、学習の振り返りができるよう工夫がなされている。</li> </ol>
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の共通性や固有性、音楽の特徴や多様性への理解が深まるよう比較するページが多く設けられており、対話的・共同的な学習を行うことができるよう工夫がなされている。</li> <li>・楽曲を比較しやすいよう配置され、「Active!」のページで生徒自ら主体的に学んで音楽への理解が深められるよう工夫がなされている。</li> </ul>

種目（音楽一般）

<p>発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p>教育芸術社（中学生の音楽）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教材に学習問題が提示され、それを解決するヒントが記載されていることにより、生徒が見通しを持って主体的に学べるよう工夫がなされている。</li> <li>・音楽を形づくっている要素を楽曲ごとに記載することで、「音楽的な見方・考え方」を働かせて活動できるよう工夫がなされている。</li> <li>・普段聞こえてくる音や、音楽と生活や文化とのかかわりについて考える資料があることにより、音楽に関する感性が豊かになるよう工夫がなされている。</li> </ul>
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト、レイアウト等</p> </div>	<p>(1) 各学年の発達段階に応じた学習内容が配置され、目次に続くページには各教材で身に付けたい力が記載していることで、生徒が見通しを持って意欲的に学べるよう工夫がなされている。</p> <p>(2) 作者からのメッセージが記載されていたり、曲の背景やイメージを写真やイラストで示したりすることで生徒の興味・関心を高められるよう工夫がなされている。</p> <p>(3) キャラクターの吹き出し等により生徒が演奏・鑑賞する時のポイントをおさえたり、より発展的な内容に興味を持って自己の考えを広げたりしながら深い学びができるよう配慮がなされている。</p> <p>(4) 鑑賞では様々なジャンルの音楽が記載され、写真や説明で理解を深めたり、聴き比べたりすることで音楽のよさを実感できるよう工夫がなされている。</p> <p>(5) 誰にでも見やすい配色にしたり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりすることで可読性、可視性を高められるよう配慮がなされている。</p>
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<p>(1) 変声期について詳しく記載する等、生徒の発達段階に応じて学ぶことができるよう題材が配置されており、系統的に学習できるよう配慮がなされている。</p> <p>(2) 「学びのコンパス」のページに沿って学習を進めることで段階を追って学習を深められるよう工夫がなされている。</p> <p>(3) 鑑賞では、伝統的な歌唱を絵譜で示したり、指揮について扱ったりすることで体験活動を取り入れ、実感を伴って学べるよう工夫がなされている。</p> <p>(4) 二次元コードが多く配置され、楽譜や音源を個人で確認できるよう工夫がなされている。</p> <p>(5) 多様な音楽活動の写真や、吹き出しを入れることで幅広い音楽の価値観を学びながら協働的な学びができるよう工夫がなされている。</p> <p>(6) 楽曲から知覚・感受したことや学習内容を書き込めるようになっていて、その題材で学んだこと等が振り返ることができるよう工夫がなされている。</p>
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会における音楽の役割についてのページや、我が国や郷土の伝統音楽についてのページが充実していて、音楽文化と主体的に関わっていく態度を養えるよう工夫がなされている。</li> <li>・情景をイメージできる写真やイラストが多く掲載され、生徒が主体的に学べるよう工夫がなされている。</li> </ul>